令和6年度 学校だより 1 1 月 号

郊ご館含



令和6年10月31日 文京区立駕籠町小学校 校長 宮 本 達 也

関わり合って学ぶ

教務主幹

先日、八ヶ岳移動教室へ行ってきました。子供たちにとって、朝起きてから夜寝るまで常に集団の中で過ごす生活は、その一瞬一瞬が学びの連続。友達のほか、宿舎の方、指導員、交通機関の方、施設の方など、様々な人と深く関わりながら、一人一人が大きく成長できた、大変貴重な2泊3日となりました。

ここ数年の世界情勢の影響で、今の子供たちの経験で最も不足していることの一つが、このような「体験から学ぶ」ことと「関わり合って学ぶ」ことです。そこで、学校では日常的な授業の中でもできるだけ体験活動を取り入れるとともに、友達どうしで関わり合いながら学ぶ場面を意図的に設定しています。学校行事は、そうした日頃の学びの延長線上として、多様な体験を通して、様々な人と普段とは異なる立場で関わりながら、培ってきた力を生かし発展させる重要な機会となります。

関わり合うことは、多くの学びにつながります。相手へのあこがれが自分のめあてになる。異なる考え方に触れ、考えが深まる。コミュニケーションスキルが身に付く。自分を客観的に見られるようになる。人との関わりや協力の大切さに気付く。社会性が身に付く…。他にもその時の活動や状況、学年や立場に応じてたくさんあることでしょう。

さて、11月は音楽会があります。どの学年も協力して一つの音楽を作り上げます。「みんなと演奏すると楽しいな」「教え合ったからできるようになったよ」「あの子のようにがんばろう」「全体が一つになって演奏するためにどのように練習をしたらよいかな」「もっと自分にできることはないかな」…等々、互いに刺激を受けながら、この期間中に音楽を通して一人一人が学んでいきます。日頃の学習の成果を発表する機会としての音楽会ですが、音楽的な側面のみならず、このような練習の過程における友達との関わりや成長にも思いを馳せつつ、ご覧いただければと思います。

11月の行事予定 <ふれあい月間>			詳しい時程については、学年だよりをご参照ください。		
目	曜	行 事 予 定	日	曜	行 事 予 定
1	金		16	土	土曜授業公開(音楽会) 4時間授業(全)
2	土	東京都教育の日	17	日	
3	日	文化の日	18	月	全校朝会 いきいき週間始~24日まで
4	月	振替休日	19	火	自然体験教室(4年)
5	火	全校朝会 安全指導	20	水	4時間授業(全)
6	水	金曜時程4時間授業(全)	21	木	遠足 (3年) 読み聞かせ (1・2年)
7	木	読み聞かせ (5年)	22	金	クラブ
8	金	委員会※6校時に行う 4時間授業(1年)5時間授業(2-6年)	23	土	勤労感謝の日
9	土		24	日	
10	日		25	月	全校朝会 和食の日
11	月	全校朝会 音楽会リハーサル	26	火	
12	火	児童集会 避難訓練	27	水	かごめ班遊び 4時間授業(全)
13	水	音楽朝会 4 時間授業 (全)	28	木	金曜時程4時間授業(全)読み聞かせ(3年) 就学時健診
14	木		29	金	4時間授業(全) 筝の特別授業 (4年)
15	金	音楽会(児童鑑賞日) 5 時間授業 (全)	30	土	

八ヶ岳移動教室

第5学年

10月9日(水)から11日(金)に、2泊3日で八ヶ岳移動教室へ行ってきました。

1日目は、自然の雄大さに触れながら飯盛山を登山しました。15 時過ぎには八ヶ岳高原学園に到着し、グループや学年でまとまって行動する集団生活が始まりました。時間・時刻を守ること、周囲への思いやりの気持ちをもって行動すること、必要な持ち物を確実に準備することなど、集団生活の中では様々な力が必要です。夜はキャンプファイヤーを行いました。大きく燃え上がる炎を囲んで、実行委員が計画した活動に取り組むことで、友情を深めることができました。

2日目は午前中に滝沢牧場に行き、動物たちとの触れ合いを楽しみました。午後は八ヶ岳ふれあいセンターで活動班ごとに自然ふれあい体験をしました。東京では決して感じられない体験を通して、自然、命の大切さを学びました。

最終日は、お世話になった方々に感謝の気持ちを表すことをめあてにしました。使った部屋をきれいにすること、感謝の気持ちを言葉や挨拶、態度で表すことを意識して活動しました。学園を出発した後は道の駅に行き、八ヶ岳で育てられた野菜を中心としたおみやげを購入し、帰路につきました。

3日間を終えた子どもたちは、移動教室に行く前よりも自分からすすんで挨拶をする姿が増えました。 また、時間・時刻を意識して、互いに声を掛け合って行動する場面もよく見られるようになってきまし

た。この3日間で得たことを、学校生活、教科の学びに生かしていってほしいと思います。そして、高学年として、さらに自覚を高め、学校全体を引っ張っていく力が身に付くように、今後も指導を続けていきます。





大盛り上がり!子どもまつり

特活主任

10月5日(土)に子どもまつりが開催されました。かごめ班ごとに開いたお店を回り、様々なゲームで遊ぶお祭りです。今年は保護者の方の参観もあり、子どもたちはとてもはりきって活動していました。

6年生は、1学期の終わりからお店の案を考えていました。みんなが楽しめるお店にするためにはどうすればよいか、お客さんの立場に立って考えるなど、細部にもこだわって準備を進めてきました。下学年との関わり方にも気を配りながら活動をする姿は、さすが最高学年の姿でした。

1~3年生は、初めてお店番をしました。お客さんとはちがった楽しみ方を見いだす姿もありました。4・5年生も、自分たちができることを考えながら役割分担をして、楽しいお店にしようと一生懸命取り組みました。どのお店にもたくさんのお客さんが来て、活気ある時間となりました。子どもまつりで学んだことを、今後の学校生活や行事に生かしてほしいと思います。異学年との温かい関わりや思いやりのある行動がたくさん見られ、豊かな心を育む機会となりました。











